

協議事項

- ★地域支援者、高校生の対象者・実施回数・進め方について
- ★子ども・子育て会議委員もグループヒアリングに参加できるか

○地域支援者ヒアリング

- 【参加者】 古賀市の子育て支援団体のメンバー
- 【人数】 40名程度（2回にわけて実施）
※複数の団体で重複して活動している方も多くいらっしゃるため、団体の活動状況を見てメンバーを選定。
- 【開催時期】 10月の平日 13:00~17:00
- 【場所】 リーパスプラザ 多目的ホール
- 【内容】 2部構成で実施

第1部 全体説明

✓第1期計画のKeyは何だったか？



✓第2期計画のKey（古賀市の強み）を見つけたい

本ヒアリングの目的をメンバー全員で統一することが重要

第2部 ヒアリング

「自分たちの活動から古賀市のいいところ」をもとに
オープンスペーステクノロジー（OST）形式で進める。

進行（案）

- ①グループ分け ※あらかじめ事務局がグループ決めておく。
5名×4グループで自由に議論。出てきたことを紙一枚にまとめる。
（絵など何でもOK。えんたくん使用。）
- ②グループ移動
“大事にしたい言葉”ごとのグループに集まり、さらに議論を深める。
- ③ふりかえり
古賀市の強み・キーワードを見つけることをゴールとする。

【参加団体】

・ミニつどい	5人	・中学校サロン	3人	
・おそらの下で	3人	・その他サロン	3人	
・子育て応援サポーター	6人	・アンビシャス広場	7人	
・文庫	3人	・寺子屋	2人	
・公民館サロン	6人	・社会教育関係団体	2人	（計 40人）

○高校生ヒアリング

- 【参加者】 古賀市在住もしくは古賀市の高校に在学している高校生1～3年生
【人数】 20名程度
【開催時期】 秋以降の日曜日 ※学校行事等みながら決定
【場所】 リーパスプラザ 会議室

- 【内容】 2～3グループにわかれてトーク。
「あったらいいな」「こんなことできたらいいな」「ずっと住みたくなるようなまちのイメージ」などについて自由に議論。



高校生ならではの発想で自由に未来の古賀市を描いてもらう。

- 【公募方法】
- 古賀市ホームページ、Facebookに掲載
 - 高校（市内2校）を通じて周知
 - 子育て支援者を通じて周知
 - 駅や関係機関に掲示を依頼